



「救急の日」に考えたい、いのちを救う一冊

今年も様々な災害が国内外で発生しています。

7月28日の熊本地震はマグニチュード7.1を記録し、宇城市と氷川町で最大震度7を観測しました。

8月13日から千葉県を中心に関東地方で発生した集中豪雨では、24時間で360mmを超える雨が観測され、浸水や交通機関の大規模な混乱が起こり、成田空港では約7,000人が一時足止めされました。

救急車を呼ぶこと、応急手当や救命措置が必要となる場面が、以前より身近に感じる状況が増えてきていると感じます。

9月9日は「救急の日」です。

救急車を呼ぶほどではないけれど、突然のけがや体調不良にどう対処すればよいか迷った経験はありませんか。そんな「いざ」というときに備えて、救急や応急手当について知ることは、自分だけでなく、身近な人の命を守ることにもつながります。

図書館には、応急手当や救命処置、救急医療について学べる本がたくさんあります。心肺蘇生やAEDの使い方、けがの手当、熱中症など、身近に起こりうる事例をイラストや写真でわかりやすく解説した本もあります。

一冊の本を手にとることは、いざというときに落ち着いて行動するための「知識の備え」です。もちろん、実際の救命には講習を受けて身につけることも大切ですが、まず本を通して正しい知識に触れてみるのもよいでしょう。

救急の日をきっかけに、図書館で「いのちを救う一冊」を探してみませんか。あなたが得た知識が、いつか誰かの大切な命を救う力になるかもしれません。



図書館にある「救急」、「応急手当」関連本

- 『いざというときのための応急手当ミニハンドブック』 加藤 敬一(2022)
- 『家族を守る健康管理&応急手当ハンドブック』 中安 邦夫(2011)
- 『災害時に役立つ!!読む救急箱』 桜井 静香(2006)
- 『よくわかるみんなの救急』 坂本 哲也(2023)
- 『湘南ERが教える大切な人を守るための応急手当』 湘南ER(2022)

- 『救命センター カンファレンス・ノート』 浜辺 祐一(2021)
- 『救命センター当直日誌』 浜辺 祐一(2001)
- 『子どもをあずかる人のための救命マニュアル』 日本小児蘇生研究機構(2015)
- 『NEW アウトドア救急ハンドブック』 小浜 啓次(2001)
- 『救急救命士の一日』 WILL こども知育研究所(2015)

- 『消防署・警察署で働く人たち』 山下 久猛(2011)
- 『よくわかる消防・救急』 坂口 隆夫(2017)
- 『救急最前線が危ない!』 曾根 秀輝(2003)
- 『病院で働く人たち』 浅野 恵子(2009)
- 『きゅうきゅうばこの絵本』 WILL こども知育研究所(2023)

やまびこ

379

鶴岡市立図書館 鶴岡市郷土資料館だより

令和8年9月1日
鶴岡市立図書館
鶴岡市郷土資料館
〒997-0036
鶴岡市家中新町 14-7
TEL (図)25-2525
(郷)25-5014
FAX 25-2526



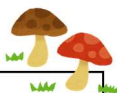
やまびこ号の次回巡回日は

月 日です

新着図書は右記以外にもありますので、
お気軽にお声がけください。
新刊は、ホームページでも
ご覧いただけます。



9月の新着案内



◎小説・エッセイ

- ぬひんさまの塔 (綿原 芹)
- ハヤブサ消防団 [2] (池井戸 潤)
- 無音 (櫛木 理宇)
- 縁切りの宿 (川越 宗一)
- 本当にあった話<の話> (鴻池 留衣)
- 人にはどれほどの本がいるか(鈴木 結生)
- したう (小野寺 史宜)
- ささやかな、あるいは取り返しがつかないもの (八木 詠美)
- 天空遊園地まほろば (浜口 倫太郎)
- 銀の小鈴 (大塚 清一郎)
- エゴサ厳禁 (知念 実希人)
- 血脈のナイトメア (知念 実希人)
- 月曜のこない部屋 (城山 真一)
- 寿司屋の後藤 (伊藤 和典)
- 希望に向かって走れ (赤川 次郎)
- 水平と垂直 (佐伯 一麦)
- 鋼鉄のレガシー (堂場 瞬一)
- 殺し屋の出世術 (野宮 有)
- 終着駅で待ち合わせ (真門 浩平)
- 夜がまだ明けない (井上 先斗)
- おにがわらう (畠中 恵)
- はじまりのスープ、夏ゼリー (瀬尾 まいこ)
- 永遠の記憶 (東野 圭吾)
- アクリル (井上 荒野)
- 年とる力 (阿川 佐和子)
- 月曜日が嫌いな私の好きなこと (ほうじ茶)
- 談話室米澤 (米澤 穂信)
- 六人部屋の十三年間 (頭木 弘樹)

◎実用書

- 行きたい！会いたい！まちライブラリー (磯井 純充)
- 戦争が変えた世界史 (伊藤 敏)
- 法廷通訳人の世界 (丁 海玉)
- 「5秒でわかる、30秒で引き込む」伝え方の新技術 (別所 栄吾)
- これだけは知っておきたい「税金」のしくみとルール (梅田 泰宏)
- 実家じまいを考えたら知りたいことが全部のってる本 (渡部 亜矢)
- 高校生のマネしたくなる勉強法 (いゆび)
- くさい食べもの事典 (小泉 武夫)
- 自然散策が楽しくなる！雲と空図鑑 (武田 康男)
- 恐竜とぼく (小林 快次)
- ナマケモノは意外と早起き (遠藤 求)
- ピューマのかぞく(盛岡市動物公園ZOOMO)
- 料理がもっとおいしくなるレシピの行間を読むレシピ (小林 まさみ)
- 毎日がちょっと楽しくなるコーヒーのはじめ方 (坂本 翔)
- 「もう、これ以上簡単にできない」家ごはんレシピ (ちはる)
- 愛犬の困った！解決図鑑 (水越 美奈)
- 世界遺産はどう決まる？ (宮澤 光)
- マンガの原理 (大場 渉)
- 一生遊べる定番ボードゲーム50 (坂本 犬之介)

予約開始は 9月11日(金) です

◎児童書

- 3分後にゾットする話 (野宮 麻未)
- 大噴火のサバイバル (洪 在徹)
- キノコ好きな虫と虫から生えるキノコのなぞ (盛口 満)
- 頂上決戦！超巨大生物最強王決定戦 (Creatures Journey)
- NO. 6再会 #3 (あさの あつこ)
- 医人の夢 (久坂部 羊)
- こわい話の時間です (井上 雅彦)
- こどもたちのための最悪事典 (林 木林)
- ベック (アンソニー・マゴーワン)

◎絵本

- おろしてください (有栖川 有栖)
- トラックくん (えのもと えつこ)
- おむっちゃん (こどもの視点ラボ)
- ピピピピハッピープリンス (ガタロー☆マン)
- リサとガスパールのちいさなころ (アン・グットマン)

=9月の記念日=

宇宙の日 (9月12日)

1992 年の「国際宇宙年」を記念して制定され、一般公募により、毛利衛宇宙飛行士がスペースシャトルで初めて宇宙へ飛び立った9月12日が「宇宙の日」となった(JAXA公式広報サイトより)。

図書館にある「宇宙関連の本」

・『世界で一番美しい深宇宙図鑑』

ホヴァート・スヒリング (2016)